

所管課	産業経済部農林課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第3章 元気創造都市			12 林業			03 森林の多面的な機能の充実を図る									
事業：市所有森林管理事業										整理番号	1045					
目的	市所有森林の公益的機能を維持増進させるため、森林整備の推進を図る。															
目標	市所有森林の境界調査、保育間伐を行う。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		3,710		コスト情報・評価	総コスト(千円)		6,724		総合評価	B	妥当性	A			
	財源内訳	一般財源		850		内訳	事業費		3,710			効率性	B			
		国府支出金		2,386			人件費		3,014			有効性	B			
		地方債		0			公債費		0			市有林の全体面積に対して、整備等の進捗度が小さい。				
		その他特定財源		474			一人あたり(円)		60							
							世帯あたり(円)		142							
貢献度		施策に対する事業貢献度		A		根拠		市所有林の境界が明確になり、適正な財産管理の基礎となる。								
今後の方向性	市有林施策計画に基づく森林整備を推進し、その公益的機能の維持増進を図り、保全と利用のモデル林づくりを進める。															

事業優先順位	1 細事業：滝畑千石谷地区の市所有森林管理事業										整理番号	01	
目的	市所有森林の公益的機能を増進させるため、森林整備の推進を図る。												
目標	市所有森林管理調査事業として、地籍調査を実施する。 市所有森林整備事業として、保育間伐を実施する。												
事業実施主体	直営	事業開始年	平成15年度	根拠法令									
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成25年度	平成24年度	比較		
	事業費(決算額)(千円)		3,710	4,122	-412		内訳	総コスト(千円)		6,724	8,486	-1,762	
	財源内訳	一般財源		850	632			218	事業費		3,710	4,122	-412
		国府支出金		2,386	1,221			1,165	人件費		3,014	4,364	-1,350
		地方債		0	0			0	公債費		0	0	0
		市有林産物売払収入		294	2,269			-1,795	一人あたり(円)		60	75	-15
		市所有林伐採補償金		180				世帯あたり(円)		142	180	-38	
			0				参考	職員数(人)		0.30	0.55	-0.25	
					再任用職員数(人)			0.35	0.00	0.35			
今後の方向性	市有林施策計画に基づく森林整備を推進し、その公益的機能の維持増進を図り、保全と利用のモデル林づくりを進める。												
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民								
	A	B	B										

事業：市所有森林管理事業

市が所有する約 300ha の森林について、市域全体の森林のよきモデルとして、よりよい自然環境の形成など森林の持つ様々な機能が高度に発揮される森づくりを目指し、森林管理や整備業務を実施するとともに、「おおさか河内材※」の普及に向けた取り組みを行った。

※ おおさか河内材

…河内林業地（河内長野市、千早赤阪村、和泉市、
河南町、太子町）で生産された木材



「おおさか河内材」のロゴマーク

細事業：滝畑千石谷地区の市所有森林管理事業

1. 市所有森林管理業務

市所有森林の滝畑地区（65ha）において、境界の明確化を図ることで適正な管理を行うため、地籍調査業務を実施した。

山林部地籍調査業務委託料 3,181,500 円

支障木伐採業務委託料 35,490 円



2. 市所有森林整備業務

市所有森林にて、森林作業道を開設した際に発生した路網支障木の売払いを実施し、森林の整備を行った。

市有林産物生産販売業務委託料 250,000 円

3. 市有林産物啓発業務

市所有森林を含む河内林業地から生産される「おおさか河内材」の普及・啓発を図るために、「おおさか河内材」のPRパネルを作成して大阪市内の木育イベントに出展し、PR活動を行った。

おおさか河内材啓発業務委託料 189,000 円



木のぬくもり♪ママまつり in おおさか